

江別市立大麻東中学校

〒069-0845 江別市大麻697番地

TEL (011) 387-0732 FAX (011) 387-0733

HP <http://www.ebetsu-city.ed.jp/ohigasi-t>



校 歌

作詞 寺岡 功

作曲 渡辺あやみ

一 石狩の原 拓けゆき
道都が偉容 みはるかす
みどりうれしき 丘の上に
わが学舎は 建てるなり
草創の意氣 隆々と
希望にもえて 吾等集えり

二 積線茫く 映える日に
はろけき理念 かざしつつ
求めて止まん 敦智もて
久遠の真理 探るなり
創造のゆめ 繼々と
進取にもえて 吾等励まん

三 世紀の塔に 顯なる
先人の血汗 われにあり
耐えて鍛えん 心身もて
未来の地球 惟うなり
たぎる血潮の 脈々と
倦くなくもえて 吾等進まん



校 章 デザイン 青山 武雄 氏

(昭和 54 年 3 月 5 日)

- ◆全体の形六稜は北国の象徴の雪の結晶であり清純な心を表します。
- ◆三稜は百年記念塔とペンを表し、記念塔は先人の偉業を偲ぶと共に先端は将来の発展を意味します。ペンは真理の探究に打ち込む真摯な姿と和・徳・体の調和のとれた人間形成を願っています。
- ◆三本の木は江別市の市木「ななかまど」であり、7個の実は「北斗七星」を示し、中心の円に根をおき「家庭・学校・地域」の和と協力を表しています。
- ◆中心の文字は校名「東中」であり、弧を主にした線に角を取り入れたのは、柔軟な中にも節度をもって立派な学校づくりに一致協力して励む姿を表しています。

I 沿革

昭和 54 年	6月 8日	校舎落成 開校記念式典
昭和 55 年	3月 14日	第1回卒業証書授与式 校章除幕式
	6月 8日	開校1周年記念式典 記念植樹 校歌制定
昭和 57 年	3月 13日	校旗寄贈 (PTA)
	4月 1日	学校教育目標制定
昭和 63 年	7月 22日	開校10周年事業 テニスコート2面完成引渡式
平成 元年	9月 12日	はまなす国体炬火リレー全校応援
	9月 18日	はまなす国体開会典吹奏楽部出演
平成 4 年	7月 17日	バドミントン (男子) 全国大会出場 (小瀬川・増田組)
	9月 1日	パソコン 21台設置
平成 5 年	8月 24日	全国中体連体操女子 (阿部 8位)
平成 7 年	7月 28日	全国体操 (女子) 12位 (渋谷)
平成 8 年	8月 3日	全国体操 (女子) 8位 (渋谷)
平成 9 年	8月 18日	女子体操団体全国大会出場 16位
	11月 2日	全国合唱コンクール銀賞受賞
平成 10 年	11月 1日	開校20周年記念式典
平成 11 年	8月 18日	全国陸上大会 (砲丸 藤川 12位)
	10月 15日	全国ジュニアオリンピック (100MH 熊谷)
平成 13 年	8月 21日	全国水泳大会出場 (筒井)
	10月 26日	全国ジュニアオリンピック出場 (ジャベリック舟田)
平成 14 年	10月 15日	全国教育美術展 特選受賞
	10月 26日	全国ジュニアオリンピック (砲丸 福澤 7位)
平成 15 年	8月 29日	全国中体連水泳大会出場 (自由形 澤口)
平成 16 年	3月 1日	全国教育美術展 (特選/斎藤 入選/椿谷・岡田・清野 佳作/小松)
	8月 20日	全国中体連陸上大会 (男子砲丸 福澤)
	10月 29日	全国ジュニアオリンピック陸上大会 (男子砲丸 福澤)
平成 17 年	3月 2日	全国教育美術展 (特選 高橋) 世界児童絵画展 (特選 高野)
平成 18 年	2月 7日	全国教育美術展 (特選 吉田)
平成 21 年	8月 10日	第42回カワイ音楽コンクール全国大会ピアノソロ 大賞受賞 (斎藤玲奈)
	8月 10日	日本音楽指導者第25回ピアノコンクール全国大会 優秀賞受賞 (大村まゆ)
	12月 21日	第29回全国中学生人権作文コンテスト札幌地方大会 奨励賞受賞 (長野明日香)
平成 23 年	8月 18日	日本音楽指導者協会第27回ピアノコンクール全国大会 (大阪市) シニアA部門 優秀賞 (3年2組 水野優花)
	8月 18日	第41回全国中学校バスケットボール大会 女子出場 ~21日 滋賀県大津市滋賀県立体育館
	10月 28日	第42回ジュニアオリンピック陸上競技大会 (神奈川県横浜市)
	~30日	A男子 100M與坂幸平出場 男子 4×100m R北海道選抜決勝進出
	11月 24日	中学生税についての作文全国法人会総連合会会長賞 佐藤みきと
平成 25 年	8月 21日	全国中学校ソフトテニス大会 (女子) 愛知県 団体 ベスト16
平成 26 年	6月 15日	「おやじの会」で野球部のベンチ製作 6月
	8月 17日	ピティナ・ピアノコンベンション全国決勝大会 連弾中級 出場 川井夢乃
	11月 5日	右代選手アジア大会金メダル報告会
平成 27 年	2月 3日	全国中体連スキー競技会スパ・シャルジ・ヤンプ 部門 3位入賞 二階堂蓮
	8月 19日	全国中体連水泳大会(秋田) 岸上慶次郎 200mバタフライ 出場
	8月 23日	全国中体連ソフトテニス大会(女子個人)山形 工藤亜純・3年田中望夢 出場
	8月 30日	「おやじの会」で野外スピーカーを校舎内に移転
	12月 4日	生徒用パソコンの更新 (タブレット導入)
平成 28 年	2月 3日	全国中体連スキー競技スパ・シャルジ・ヤンプ 部門 (名寄) 2位 二階堂蓮
	5月 13日	「おやじの会」で学校教育目標を体育館に設置
	5月 14日	「おやじの会」でテニスコートのラインテープ及び防球ネット補修
	8月 17日	全国中体連水泳大会 (新潟) 200mバタフライ 岸上慶次郎 9位
平成 29 年	8月 17日	全国中体連水泳大会 (鹿児島) 200mバタフライ 岸上慶次郎 2位
	8月 27日	「おやじの会」で交通安全のぼり旗の設置
平成 30 年	3月 10日	江別市青少年善行賞受賞 吹奏楽部
	5月 2日	開校記念日 (開校40周年)
	10月 30日	「税についての作文」北海道知事賞 池田くるみ
平成 31 年	3月 6日	江別市青少年善行賞受賞 大麻東中学校「優しさあふれる学校の取組」
令和元年	7月~8月	全道中体連出場 水泳 戸塚元蹴・秋村聰士郎、剣道 田中冴依 女子バスケットボール部 ベスト8
	8月 20日	屋外非常階段改修工事終了
	10月 21日	右代啓祐選手 (本校卒業生) 講演会

II 学校経営の重点

令和2年度 大麻東中学校 グランドデザイン

(このグランドデザインは、学校経営の全体構想であり、家庭や地域と共に、生徒を支え、伸ばすためのものです。)

法令や学習指導要領
教育基本法
「教育は人格の完成を目指す」

学習指導要領
「知識や技能、思考力・判断力、表現力、学びに向かう力や豊かな人間性を育成」

北海道教育ビジョンと推進計画
「自立」と「共生」
「ひるさとを想い、グローバルな視野で共に生きる力の育成」
「学校・家庭・地域・行政の連携による、人口減少に対応するための教育環境の形成」

学校教育目標

未来を切り拓く生徒の育成
～共に学び 支え 織えあう～

令和2年度の重点目標

自律する力を育てる
～優しさあふれる大麻東中学校～

※「優しさあふれる大麻東中学校」を合言葉に、思いやりを大切にした生徒主体の取組を引き継ぎ推進し、学校全体の温かい雰囲気を基盤に、生徒一人一人が自ら考え正しい判断で自律した行動ができる力を育むことを目指します。

【生徒の実態】

○どの生徒も明るく素直で、自分から挨拶ができる。
勉強や部活動など、何事にも全力で取り組む。
○自ら未来を切り拓いていく力を身につけるために、
自律心を養い、学びに向かう力や思いやりの心の育成を一層進め、自己肯定感を高める必要がある。

石狩管内教育推進の重点
「社会で生きる力の育成」
「豊かな人間性の育成」
「健やかな体の育成」
「学びを支える家庭・地域との連携・協働の推進」
「学びをつなぐ学校づくりの実現」
「学びを活かす地域社会の実現」

管内が一体となった教育の推進

江別市の教育方針
・えべつ星コミュニティ・スクール
・協働によるまちづくり、健葉都市宣言

生徒一人一人に身に付けさせたい力

◊知識や技能、思考力・判断力・表現力～「振り返り」「交流・発表」

◊学びに向かう力 ~「礼」「整理整頓」「丁寧な文字」

◊豊かな人間性 ~「自ら考え正しく判断して行動する習慣」
「いじめ根絶や思いやりのある取組」

☆次の項目で生徒の自己評価Aが70%以上を目指す。

- 学習を振り返り、次に生かしている。
- 交流や発表を通して、自分の考えを深めている。
- 「礼」「整理整頓」「丁寧な文字」ができる。
- 自ら考え正しく判断して行動する力が備わっている。
(いじめ根絶や思いやりの取組に結びついている。)

重点とする具体的な取組

重点1「学習指導の充実」

- ①信頼される人になるための授業規律の徹底
- ②主体的・対話的で深い学びのある授業の推進
 - ・「課題→まとめ→振り返り」の徹底
 - ・「交流や発表」の効果的な位置付け
 - ・ピント提示やスマーリステップなどの工夫

重点2「生徒指導の充実」

- ③いじめや不登校等へのチームとしての対応
 - ・情報共有と共通指導、スピード感のある対応
 - ・生徒会に主体性を持たせる取組の支援（「優しさあふれる生徒会」の取組への支援についても継続）
- ④生徒を一人の人間として尊重し、自律心を育てる
「好意に満ちた言葉かけ」～特別支援教育の視点

重点3「チーム東中の推進」

- ⑤カリキュラム・マネジメントの推進
- ⑥「働き方改革」推進と「東中プライド」の遵守
 - ・年2回の学校評価結果を踏まえた組織的な改善
 - ・教育活動や教育環境を適時適切に改善
 - ・定期退勤日、部活動休養日、学校閉庁日の設定
 - ・「知る努力、知らせる努力」「優しさあふれる職員室」
 - ・「東中プライド」の遵守

生徒の自律を育むために家庭、地域、学校が一体となった取組

(家庭の協力)・「優しさあふれるPTAの取組」、「優しさあふれる家庭の取組とその交流」。

(地域の協力)・環境整備。「社会に開かれた教育課程」を踏まえた学校運営委員会における協議や支援、見守りなど。

III 生徒数

R2.4.7 現在

学年	1	2	3	1学年			2学年			3学年			合計	
学級	5組・6組 (特別支援学級)			1	2	3	1	2	3	1	2	3		
在籍数	男	2	1	1	11	12	12	24	24	25	16	18	17	163
	女	1	2	0	16	16	16	12	11	11	17	16	16	134
	計	3	3	0	27	28	28	36	35	36	33	34	33	297
学年計		7			83			107			100			297

IV 令和2年度の設置部活動と加入人数

部名	1年生	2年生	3年生	備考
野球部	4	11	1	
サッカー部	0	4	6	3年生引退後は休部。 次年度募集で部員が規定数以上になれば部を存続。
男子バスケットボール部	3	6	4	
女子バスケットボール部	8	0	9	
男子バドミントン部	14	7	12	
女子バドミントン部	11	6	3	
男子テニス部	2	25	6	
女子テニス部	0	2	6	現2年生が引退するまでは活動。次年度は募集せず、廃部とする。
女子バレーボール部	7	4	5	
吹奏楽部	7	12	17	
美術部	5	11	8	

部活加入率 79%